

## 講義シラバス

科目名	プロフェッショナルの道	必修 選択の別		開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	吉本 友美	講師 プロフィール	美容師、アイリストを経て札幌ベルエポック美容専門学校の非常勤講師として国家試験科目に携わる。その後、職員として勤務、現在に至る。						
【授業を通じての到達目標】									
職業人としての自立を目指しながら将来像を明確にする。 美容師としての成長、コミュニケーション能力の向上、業界の特別授業を通じて最新の美容を札幌で学ぶ。									
【学習内容】									
就職活動を行うための準備として自分自身の確認を行う、プロから最新を学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
日時	授業計画				日時	授業計画			
	【到達目標】					【到達目標】			
⑯ (9/21)	☆現時点の新着確認し修正の目標や到達点を考える ○人生100年時代のワークシート作成(グループワーク、プレゼン)				⑳ (12/7)	☆サロン体験を通し目的を明確に目標課題発見が出来るようになる ○2年次専攻別の内容告知、費用について ○サロン体験(目的を明確に目標課題発見)			
⑰ (9/28)	【到達目標】 ☆性教育セミナーを通じて将来を見据える様になる ○性教育②(生活習慣、人生の目標設定、キャリアプラン)				㉑ (12/14)	【到達目標】 ☆コンテストを通し自己の開示が出来る様になる ○学内コンテストについて(昨年度のVTR、作品をみる) ※自己開示→創作意欲、コンセプトシート作成 ※目標設定④			
⑱ (10/5)	【到達目標】 ☆成功者の事例を身近で感じ将来像を明確にする ○成功者の学び、業界講話(美容師)				㉒ (12/21)	【到達目標】 ☆お金の流れを理解し社会に出る準備が出来るようになる ○マネー教育、マネーの基本(レシートワーク)←冬休み宿題			
㉑ (10/12)	【到達目標】 ☆資格取得に向け励む、クラス会議からクラスの連携を再確認する OCSU集中授業① ○クラス会議③				㉓ (1/18)	【到達目標】 ☆TOPサロンゼミから学び取れるようになる OTOPサロンゼミ ○クラス会議④			
㉒ (10/19)	【到達目標】 ☆資格取得に向け励む、履歴書作成により就職への準備(心構え) OCSU集中授業② ○エントリーシート(写真の撮られ方)				㉔ (1/25)	【到達目標】 ☆動画作成を、プレゼン力を就職へつなげる ○定期試験に向けプレゼン確認、自分で撮影しグループで確認する 自身の確認の他にクラスメイトの動画を見て学ぶようになる			
㉓ (10/26)	【到達目標】 ☆資格取得に向け励む、履歴書作成により就職への準備(心構え) OCSU集中授業③ ○エントリーシート				㉕ (2/1)	【到達目標】 ☆TOPサロンゼミから学び取れるようになる OTOPサロンゼミ			
㉔ (11/2)	【到達目標】 ☆就職へのキャリアアップをはかる ○就職の基本的なワーク①(PCワーク)				㉖ (2/8)	【定期試験】50 ☆1年間の振り返りと目標設定が出来る様になっている ○定期試験(1年間のまとめ) ○目標設定プレゼン			
㉕ (11/9)	【到達目標】 ☆就職へのキャリアアップをはかる ○就職の基本的なワーク②(自己プレゼン)				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト50点/定期試験50点				
					●評価				
					A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	美容技術理論	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	飯嶋 美智江	講師 プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て、美容学校の教職に就き27年目を迎える。現在は国家試験科目の筆記を担当。						
【授業を通じての到達目標】									
美容師の国家試験に向けて、専門分野の技術・理論の知識に限らず、カウンセリングを通してお客様への心遣いが重要なことを理解する。									
【学習内容】									
専門的分野に広げた専門用語・技術の種類など、美容師として幅広い技術・知識が必要なことを解説する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
美容技術理論①・②教科書、B5判ノート、筆記用具					教科書の写真・図の理解を深める。				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/21)	【到達目標】 <定期試験フィードバック> 各自の弱点、理解できていない項目を自覚する。				⑨ (12/7)	【到達目標】 <定期試験対策①> 作業姿勢・人体各部名称・美容用具・シャンプーイングの理解を深める。 教科書①			
② (9/28)	【到達目標】 <チャレンジウィーク①> 各自の新たな発見を目的とする。スキャルブマッサージ・ワインディング・カット技術のどれか教科書からトライしたい実技をやってみよう！				⑩ (12/14)	【到達目標】 <定期試験対策②> ヘアカットイング・ヘアセッティングの理解を深める。 教科書①			
③ (10/5)	【到達目標】 エステティック(基本手技・フェイシャルケア)に関する基礎知識を学び理解する。				⑪ (12/21)	【到達目標】 <定期試験対策③> パーマントウェーブ・ヘアカラーリングの理解を深める。 教科書①			
④ 10/12	【到達目標】 メイクアップ(スキンケア・アイメイク・アイブロウ)に関する基礎知識を学び理解する。				⑫ (1/18)	【到達目標】 <定期試験対策④> エステティック・メイクアップの理解を深める。 教科書②			
⑤ 10/19	【到達目標】 ネイル技術(種類・道具・手順)に関する基礎知識を学び理解する。				⑬ (1/25)	【到達目標】 <定期試験対策⑤> ネイル技術の理解を深める。 教科書②			
⑥ 10/26	【到達目標】 <チャレンジウィーク②> 各自の新たな発見を目的とする。ワインディング・カット・オールウェーブ技術のどれか教科書からトライしたい実技をやってみよう！				⑭ (2/1)	【到達目標】 <定期試験対策⑥> 日本髪・着付け技術の理解を深める。 教科書②			
⑦ (11/2)	【到達目標】 日本髪(種類・名称・装飾品・技術手順)に関する基礎知識を学び理解する。				⑮ (2/8)	【定期試験】50点 <定期試験>4択問題を中心に行い、読解力を鍛えることを目的とする。			
⑧ 11/16	【到達目標】 着付け(礼装・花嫁衣裳・着物のいろいろ)に関する基礎知識を学び理解する。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(80～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
問題意識をもって授業への参加を心がけよう!!									

## 講義シラバス

科目名	衛生管理	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	1年生		
講師名	岡田 弥生	講師 プロフィール	看護師として20年以上手術室、外科系の病院に勤務。現在フリーランス看護師に転身。病気、けがの対処なら教えられます						

### 【授業を通じての到達目標】

美容業に従事する者にとって密接な関係にある衛生管理について内容を十分に理解し、知識を得る。国家試験に向けポイントを整理しすることができる。

### 【学習内容】

美容業に携わる者に必要な感染症の知識の習得。衛生管理技術とは何か理解し、必要な技術を習得。パワーポイント、プリントなどを用い、適宜小テストを行う。衛生管理技術の実践編では実際に手あらいや吐物処理などの実践も行っていく

### 【使用教科書・教材・参考図書】

教科書・プリント・国家試験過去問題

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/21)	感染症の歴史、感染症の分類について理解する。	⑨ (12/7)	消毒法の種類、消毒に必要な条件、病原性微生物の抵抗力、消毒薬の使用上の注意について理解する
② (9/28)	【到達目標】 微生物の種類・形と大きき構造・増殖と環境の影響について知識を深め理解する	⑩ (12/14)	【到達目標】 理学的消毒法・科学的消毒法の種類や方法について知識を深め理解する
③ (10/5)	【到達目標】 微生物の病原性と人体の感受性、汚染・感染症及び発病、常在細菌、免疫と予防接種について知識を深める	⑪ (12/21)	【到達目標】 理学的消毒法・科学的消毒法の種類や方法について知識を深め理解する
④ (10/12)	【到達目標】 感染症発生の要因、感染症予防の3大毛bb測について理解する。	⑫ (1/18)	【到達目標】 すぐれた消毒法の条件、消毒を行うさいの注意事項、各種消毒について知識を深める
⑤ (10/19)	【到達目標】 空気・飛沫を介して感染する感染症、飲食を介して感染する感染症について理解する。	⑬ (1/25)	【到達目標】 美容所の消毒の実際について理解する
⑥ (10/26)	【到達目標】 血液を介して感染する感染症、動物などを介して感染する感染症について理解する。 具体的な感染予防を理解する	⑭ (2/1)	【到達目標】 これまで授業で得た感染症・衛生管理技術の知識を復習し定期試験に備える
⑦ (11/2)	【到達目標】 3種感染症で得た知識と理解度を測る(テスト形式選択問題)	⑮ (2/8)	【到達目標】 衛生管理3種「感染症」、4種「衛生管理技術」について授業内容中心に出題国家試験に
⑧ (11/16)	【到達目標】 汚染、感染、発病と解毒の意義、殺菌、消毒・滅菌、防腐の定義、美容法第8条、美容師法施行規則第25条について知識を深め理解する	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

授業内容の理解する。授業態度、遅刻の指導

## 講義シラバス

科目名	美容実習(ワインディング)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	北俣京子	講師 プロフィール	市内サロン就職 その後北海道美容専門学校勤務数年前よりベルエポック美容専門学校講師として勤務						

**【授業を通じての到達目標】**

基礎を身につけ 完成度を高める

**【学習内容】**

一つ一つ技術を理解し レベルを上げる

**【使用教科書・教材・参考図書】**

WD用具一式・ノート・筆記用具・名札

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/22) (9/24)	【到達目標】 左BS 姿勢、スライス、ステムを理解しスムーズに巻ける	⑨ ( / )	【到達目標】 距離間 姿勢 を意識し センター 8分 ・右BS 9分 ・左BS 8分
② ( / )	【到達目標】 左BS 姿勢、スライス、ステムを理解しスムーズに巻ける	⑩ ( / )	【到達目標】 面に艶があり ロッド幅に毛が広がっている センター 7分 ・右BS 9分 ・左BS 8分
③ ( / )	【到達目標】 左BS 上巻き、下巻き バランス良くスムーズに巻ける	⑪ ( / )	【到達目標】 オフベース オフベースを正確に巻く センター 7分 ・右BS 9分 左BS 8分
④ ( / )	【到達目標】 左右のBSバランス良く シンメトリーに巻き収める	⑫ ( / )	【到達目標】 オンベース オフベースを正確に巻く センター 7分 ・右BS 9分 左BS 8分
⑤ ( / )	【到達目標】 根本よりしっかりとシェーブができ 面に艶があり シンメトリーに巻き収める	⑬ ( / )	【到達目標】 全体のバランス シンメトリー 面の艶 全頭 25分
⑥ ( / )	【到達目標】 スライス、ラウンドを正確に 右BS 12分 ・左BS 10分	⑭ ( / )	【到達目標】 全体のバランス シンメトリー 面の艶 ゴムの掛け 全頭 25分
⑦ ( / )	【到達目標】 スライス、ラウンドを正確に 右BS 11分 ・左BS 9分	⑮ ( / )	【定期試験】60 1年間で習得した技術を正確に巻く 時間内完成 25分
⑧ ( / )	【到達目標】 センターを真っすぐ収める センター 8分 ・右BS 10分 ・左BS 8分	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

## 講義シラバス

科目名	美容実習 (オールウェーブ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	稲川 千絵	講師 プロフィール	市内大手の美容室に勤務後、円山の個人店勤務をしながら平成16年から 本校で国家試験科目第二課題(オールウェーブ)を 専門に分かりやすく教えることを心掛けています。						

### 【授業を通じての到達目標】

国家試験実技課題であるオールウェーブ7段構成の完成に向け、基本であるフィンガーウェーブの技術力をつける

### 【学習内容】

正確なウェーブ幅、テンションの効いた艶のあるウェーブ、リッジ、7段と縦 1/3のバランス、3段目スカルプチュアカールまでの技術力をつける

### 【使用教科書・教材・参考図書】

シラバス・AW道具一式・タオル4～5枚・筆記用具・  
雑巾(タオル2つ折り縫っていないもの)

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

毎週宿題あります

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/22) (12/23)	【到達目標】 フィンガーウェーブ授業の目的、到達目標の確認授業を受ける上での約束事 道具の名称、使い方、ウィッグの取り扱い方、ローションの作り方 基本姿勢の確認 実際にウェーブを作ってみる	⑨ (11/24) (11/25)	【到達目標】 3段目スカルプチュアカールに入る 目線、姿勢、コームの使い方強化 割れないウェーブ、リッジ、バランスの良い2段目が作れるようになる
② (9/29) (9/30)	【到達目標】 フィンガーウェーブの強化、基本姿勢の強化 正しい目線、セットコームの持ち方、45度シェーブの動作、ウェーブを 作る上での技術力を身につけるようになる	⑩ (12/8) (12/9)	【到達目標】 スカルプチュアカール復習 ピンニングの手つきができるようになる 3段目にスカルプチュアカールを正しく入れるようになる
③ (10/6) (10/7)	【到達目標】 基本であるフィンガーウェーブと基本姿勢の強化1段目を止める 正しい目線、セットコームの持ち方、45度シェーブの動作、ウェーブを 作る上での技術力を身につけ、2段目からウェーブがつくれるようになる	⑪ (12/15) (12/16)	【到達目標】 フロントサイドのウェーブ幅を習得し、バランスの良い額を作れるようになる 7段と縦1/3のバランスを理解する
④ (10/13) (10/14)	【到達目標】 コームの使い方、基本姿勢を覚識し、2段目ウェーブ幅のバランス、 全体のウェーブ幅のバランスを理解できるようになる	⑫ (1/19) (1/20)	【到達目標】 縦3等分のくり抜き、4、5、6段目縦幅を意識して 横スライスを正確にとれるようになる 左右ウェーブのバランスを意識できるようになる
⑤ (10/20) (10/21)	【到達目標】 先週と同様基本姿勢を意識し、2段目ウェーブ、リッジをバランス良くつくる バランスの良いウェーブ幅で7段目まで作れるようになる	⑬ (1/26) (1/27)	【到達目標】 先週と同様額の強化、正しい目線、姿勢、45度シェーブの角度を意識し、 タイム計って作れるようになる
⑥ (10/27) (10/28)	【到達目標】 タイムを計って2段目～7段目までつくる 基本動作、コームの持ち方、使い方、目線を意識し、 バランスの良いウェーブ幅、割れないウェーブ、リッジを作れるようになる	⑭ (2/2) (2/3)	【到達目標】 定期試験に向けて強化 23分でバランス良い額ができるようになる
⑦ (12/22) (11/4)	【到達目標】 タイムを計って2段目～7段目までつくる。基本動作、コームの持ち方、使い方、目線を 意識し、 バランスの良いウェーブ幅、割れないウェーブ、リッジを作れるようになる	⑮ (2/9) (2/10)	【定期試験】50 定期テスト23分で作る 1段目止め2段目～くり抜きながら、4、5、6段目スライス取り、 23分で時間内完成
⑧ (11/17) (11/18)	【到達目標】 2段目から7段目まで中間テスト 失敗を恐れず今できる範囲でつくる 15分間 時間内完成が目標	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

国家試験は技術だけでは合格できません。忘れ物、衛生も重要です。  
毎回の授業の積み重ねが大切になっていきます。

## 講義シラバス

科目名	文化論	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	始関 祐華	講師プロフィール	美術、文化の知識、教員免許を活かし本校で文化論の授業を担当している。						
【授業を通じての到達目標】									
美容師国家試験の科目である文化論の内容を知り、計画的に学習を進め理解を深めることができる									
【学習内容】									
文化論の内容を理解し西洋のファッション文化史、和洋の正装について学び、過去問題の意図を読み取り解答を導けるようになる。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
教科書 文化論									
日時	授業計画				日時	授業計画			
⑮ (9/22)	【到達目標】 古代エジプト～古代ゲルマンについて学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る。				⑮ (11/24)	【到達目標】 現代Ⅳ(1960年代)のファッションについて学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る。			
⑯ (9/29)	【到達目標】 中世ヨーロッパ(5～15世紀)について学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る				⑯ (6/30)	【到達目標】 現代Ⅴ(1970年代)のファッションについて学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る。			
⑰ (10/6)	【到達目標】 近世Ⅰ～Ⅱのファッション(16～17世紀)について学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る				⑰ (7/7)	【到達目標】 現代Ⅵ(1980年代)のファッションについて学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る。			
⑱ (10/12)	【到達目標】 近世Ⅲのファッション(18世紀)について学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る				⑱ (7/14)	【到達目標】 現代Ⅶ(1990年代～2010年)について学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る。			
㉀ (10/20)	【到達目標】 近代Ⅰ～Ⅱのファッション(18～19世紀)について学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る				㉀ (7/21)	【到達目標】 和装の礼装について学び、理解を深める。その歴史、特徴、TPOを知る。			
㉁ (10/27)	【到達目標】 現代Ⅰ(1910年代～1920年代)について学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る				㉁ (8/25)	【到達目標】 洋装の礼装について学び、理解を深める。その歴史、特徴、TPOを知る。			
㉂ (11/10)	【到達目標】 現代Ⅱ(1930年代～1940年代)について学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る				㉂ (9/8)	【定期試験】 国家試験過去問に準じた文化論全般の内容を理解できているか			
㉃ (11/17)	【到達目標】 現代Ⅲ(1940年代～1950年代)について学び、理解を深める 髪型、服装、美意識、化粧等の特徴を知る				成績評価の方法と基準 ●小テスト50点、定期試験50点【成績評価の方法と基準】  ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
遅刻・欠席・忘れ物・学ぶ姿勢									

## 講義シラバス

科目名	保健	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	沖田 史代	講師 プロフィール	看護師として病院に勤務後、2018年より札幌ベルエポック美容専門学校にて講師として保健、衛生管理を担当しています						
【授業を通じての到達目標】									
美容師は髪や頭皮など人の体に直接触れる仕事であるので、皮膚と皮膚付属器官の名称、構造、機能、疾患などの知識が習得できる。									
【学習内容】									
教科書を中心に皮膚と皮膚付属器官の名称、構造、機能、保健、疾患について解説し、演習問題を行い、国家試験に向けてポイントを整理し確認していく。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
教科書(保健)、プリント									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/21)	【到達目標】 表皮、真皮、皮下組織などの皮膚の基本的な名称と構造が理解できる。				⑨ (12/7)	【到達目標】 皮膚と全身状態、栄養、体内病変などの皮膚の保健が理解できる。			
② (9/28)	【到達目標】 皮膚を構成する細胞を覚え、その性質が理解できる。				⑩ (12/14)	【到達目標】 皮膚の水分と脂の状態、皮膚の保護と手入れについて理解できる。			
③ (10/5)	【到達目標】 皮膚付属器官の毛の構造と性質、毛髪について基本的な知識や毛の成長周期について理解できる。				⑪ (12/21)	【到達目標】 皮膚の異常とその種類、疾患の原因と治療について理解できる。			
④ (10/5)	【到達目標】 皮膚付属器官の皮脂腺、汗腺、爪の構造と機能について理解できる。				⑫ (1/18)	【到達目標】 皮膚の疾患、非アレルギー性とアレルギー性のカブレについて理解できる。			
⑤ (10/12)	【到達目標】 皮膚の循環器系(血管、リンパ管)、神経について理解できる。				⑬ (1/25)	【到達目標】 細菌、ウイルス、真菌、ダニ等による感染性皮膚疾患について理解できる。			
⑥ (10/26)	【到達目標】 皮膚の保護作用、体温調節作用などの生理機能について理解できる。				⑭ (2/1)	【到達目標】 皮膚と皮膚付属器官の構造、生理機能、保健、疾患について学習したことを振り返り習得していることが確認できる。			
⑦ (11/2)	【到達目標】 皮膚の知覚作用と皮膚反射、分泌排泄作用、吸収作用などの生理機能について理解できる。				⑮ (2/8)	【定期試験】50 皮膚科学(第1章から6章)の範囲で筆記試験			
⑧ (11/16)	【到達目標】 皮膚の免疫作用、再生作用の生理機能について理解できる。毛や爪のはたらきが理解できる。				【成績評価の方法と基準】				
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト50点/定期試験50点</li> <li>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
教科書を忘れない									

講義シラバス

科目名	美容総合Ⅱ(シャンプー・サロンワーク)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	FITS	講師プロフィール							
【授業を通じての到達目標】									
『お客様が満足するシャンプー・ブローの実践テクニックの習得と接客を身につける』									
【学習内容】									
リアシャンプー ワンシャンプー～ハンドブローまで出来るようにする									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
教科書・シラバス・タオル・クロス・ドライヤー・筆記用具・デンマンブラシ									
回	授業計画				回	授業計画			
⑬ (9/24)	【到達目標】 ・リアシャンプーとサイドシャンプーの違い ・リアシャンプーの留意点 ・プレリンスの工程説明、デモスト				⑭ (11/26)	【到達目標】 ・ツーシャンプーの工程説明 ・ワンシャンプーのテストを踏まえた注意点を伝える。			
⑰ (10/1)	【到達目標】 ・前回の復習、確認・ワンシャンプーの工程の説明、相モデル実習				⑮ (12/10)	【到達目標】 ・ツーシャンプー 相モデル実践 ・デンマンブラシの使い方			
⑱ (10/8)	【到達目標】 ・ワンシャンプーの工程の説明、相モデル実習 ・相モデルハンドブロー、デモスト 実践				⑯ (12/17)	【到達目標】 ・ツーシャンプー 相モデル実践 ・ワンレンウィッグをデンマンブラシでブロー実践			
⑲ (10/15)	【到達目標】 ・ワンシャンプー 相モデル ・テストの時に気をつけるポイントの工程説明、実践				⑰ (1/21)	【到達目標】 ・ツーシャンプー 15分タイム入れ 相モデル実践 ・デンマンブラシブロー			
㉑ (10/22)	【到達目標】 ・ワンシャンプー 相モデル ・マッサージの工程説明、デモスト、実践				㉑ (1/28)	【到達目標】 ・ツーシャンプー 15分タイム入れ 相モデル実践 ・デンマンブラシブロー			
㉒ (10/29)	【到達目標】 ・ワンシャンプー 相モデル 15分・タイム測定 ・ワンシャンプーのクオリティをチェック ・ハンドドライのポイント説明、実践				㉒ (2/4)	【到達目標】 ・ツーシャンプー 15分タイム入れ 相モデル実践 ・相モデルハンドブロー実践			
㉔ (11/5)	【到達目標】 ・前期中間チェックに向けての工程チェック、再確認 ・タイム測定				㉔ (2/11)	【評価項目とフィードバック】 ・ツーシャンプー-15分 ・チェック項目に基づき採点			
㉕ (11/19)	【到達目標】 ・ご案内～ワンシャンプー 15分 ・チェック項目に基づき採点				●小テスト50点、定期試験50点 計100点満点 (★マークは小テストとして5点の配点とする) (忘れ物をした場合1つにつき1点ずつ減点とする) ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	美容実習(カット&カラー)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	牛戸 協子	講師 プロフィール	札幌ベルエポック開講当時から講師として関わっています。 また、札幌大通で完全予約制の美容室を営業しています。						
【授業を通じての到達目標】									
カット・カラーの基礎知識や技術を身につける									
【学習内容】									
実際にカットしたり、カラーをしながら基本の練習									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
カット道具およびカラー道具一式 スピロ102									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/27) (9/30)	【到達目標】  白髪染めカラーを覚えよう				⑨ (12/9) (12/13)	【到達目標】  想像力を使ってカラーを入れてみよう			
② (10/4) (10/7)	【到達目標】  ラウンドカットとレイヤーカットを組み合わせてカットしてみよう				⑩ (12/16) (12/20)	【到達目標】  ディスコネクトカットを理解しよう			
③ (10/14) (10/18)	【到達目標】  先週のウィッグを使用してカラーをしてみよう				⑪ (12/23) (1/17)	【到達目標】  ディスコネクトカットの練習			
④ (10/21) (10/25)	【到達目標】  グラデーションカットの習得①				⑫ (1/20) (1/24)	【到達目標】  試験のための作品制作①			
⑤ (10/28) (11/1)	【到達目標】  グラデーションカットの習得②				⑬ (1/27) (1/31)	【到達目標】  試験のための作品制作②			
⑥ (11/4) (11/15)	【到達目標】  グラデーションカットのプロローを覚えよう				⑭ (2/3) (2/7)	【到達目標】  試験のための作品制作③			
⑦ (11/18) (11/22)	【到達目標】  先週のウィッグにブリーチをしよう①				⑮ (2/10) (2/14)	【定期試験】50  定期試験			
⑧ (11/25) (12/6)	【到達目標】  先週のウィッグにブリーチをしよう②				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									